



# Weekly Report

国際ロータリークラブRI会長テーマ  
RI会長 田中 作次

奉仕を通じて平和を

2012.11.22 No.2634

真岡ロータリークラブ会長テーマ  
真岡ロータリークラブ会長 石田 順一

ロータリーを学び  
元気なクラブを作ろう



国際ロータリー第2550地区  
真岡ロータリークラブ

司会  
点鐘  
ロータリーソング  
ビジター

真岡RCSAA 金子正男君  
真岡RC会長 石田順一君  
それこそロータリー  
しもつけRC会長 公文 初江様  
真岡西RC 上野 徳浩様  
真岡西RC 鈴木 定男様  
真岡西RC 諸伏 勇治様

幹事報告

幹事 宇賀神 裕一君

11月29日例会は炉辺会合報告であります。また、例会終了後クラブ協議会になっておりますので宜しくお願い致します。

スマイルボックス

中川 宏行君

しもつけRC会長 本日は、お世話になります。宜しくお願い申し上げます。  
公文 初江様  
真岡西RC しもつけRC公文会長楽しく拝聴させていただきます。過日、  
諸伏 勇治様 斗六訪問時両親が皆様に、大変お世話になりロータリーの  
友情に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

石田 順一君 本日は、公文様御多用の中卓話において下さいまして有難うございます。職業についてお話頂けると言うので楽しく拝聴させていただきます。真岡西クラブより鈴木様上野様諸伏様ようこそいらっしやいました。歓迎申し上げます。昨日のバレーボール大会の打合せ新世代の皆様お疲れ様でした。

宇賀神裕一君 公文様本日は有難うございます、宜しくお願い致します。真岡西クラブ、上野様鈴木様、諸伏様ようこそ

広瀬 紀夫君 公文さん卓話有難うございます。午前中に中村東小学校創立30周年の式典に出席しました。児童が唄う国歌・校歌が良かった。

岡部貞一郎君 長女の長男に子供(女の双子)が誕生して私にとっての初ひこに当たります。

篠原 泉君 公文会長の来訪を歓迎申し上げます。本日は「家業50年の歩み」のテーマでの卓話拝聴させていただきます。先日、御来訪の皆様色々ご配慮ありがとうございました。

金子 剛士君 しもつけロータリークラブのマドンナ、公文さん心より歓迎申し上げます。真岡西クラブの優等生の皆様方ようこそ。

岡本 俊夫君 公文さん、本日はようこそ!!また卓話有難うございます。那珂川寿司の貴女のように寿司屋の乗りでお話し下さい。篠原泉様先日は、楽しい語らいの場を、提供して頂き有難うございます。上野PG補佐ようこそ!!

福原 一郎君 公文会長さん、職務多忙のところ卓話を快く引き受けてくださいまして、ありがとうございます。

竹石 峰夫君 公文さんご来訪ありがとうございます。金子PP、岡本PPと御一緒したオホーツクの旅を思い出します。卓話宜しくお願い申し上げます。上野さん、鈴木さん、諸伏さんようこそ!!

会長挨拶

会長 石田 順一君

公文会長におかれましては、今日の卓話を快く御承諾頂きまして、心から感謝申し上げます。後程、宜しくお願い申し上げます。対外的な事業も終わりますと、会長挨拶のネタもなくなってきて、何を話そうかとまたネタ探しに追われているわけでありまして、先日、ロータリーの友を読んでいま



したら会員減少とロータリーの戦略計画と言う、見出しが目に入ったので皆さんにご紹介したいと思えます。日本の会員数は減少しています。少子高齢化、人口減少、情報化社会の発展による産業構造の変化、地方都市の衰退、商工業者、特に小売業の衰退、日本国のたそがれなど等。外部要因を探せばいくらでも出てきます。しかし、外部に要因を求めても会員減少は解決しません。「入会してもつまらないから退会する」「ロータリークラブは金持ちが昼食を食べる集まりでしょう?」「ライオンズの人たちはよく奉仕活動をしているけどロータリーは知らない」さまざまにロータリーは評価されています。問題の根底はロータリーの「ステークホルダー(企業の利害関係者)」の評価にあります。ロータリークラブのステークホルダーとは、ロータリアン本人、ロータリークラブ会員、ロータリアン家族、ロータリアンの私的関係者(従業員・交友関係など)ロータリー活動に関わる地域社会の人たち、あるいは行政機関などが入ります。ロータリークラブの活動が「満足」「ロイヤルティ」「期待以上の価値の提供」をステークホルダーにどれだけ提供し、その結果どう「評価」されているかが問題です。会員減少という結果だけの評価では、日本ロータリー活動は高い評価を受けていないかもしれません。価値が高まれば「世評」は良くなり、結果的に会員が増えていくのではないのでしょうかと綴ってありました。まずは、我々ロータリアンが「資質」「人格」「品格」「風格」を高めステークホルダーから尊敬されるロータリアンになることから始めなくてはならないと感じました。今、炉辺会合の真ただ中です。炉辺会合は、新会員の同化及び会員間の親睦と情報交換、そしてロータリーを推進するために、和やかに自由討論する会合であります。どうか楽しい会合になりますようお願いしまして挨拶と致します。

MU会場案内

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
宇都宮90 東武ホテルグランデ 小山中央 思 水 荘	真岡西 グランドホテル静風 宇都宮東 ホテルニューイタヤ	益子 益子カントリー しもつけ 石橋商工会館	宇都宮西 東武ホテルグランデ 宇都宮北 宇都宮グランドホテル	小山東 ヴィラ・デ・マリアージュ 小山

会長 石田 順一 幹事 宇賀神 裕一 会報委員 柳 浩雄・大越 正和・中村 友宣・豊田 光弘

事務局 〒321-4305 栃木県真岡市荒町1203(真岡商工会館内)  
TEL.0285-84-2511 FAX.0285-84-2510 e-mail:rc-moka@i-berry.ne.jp

辻 達男君 公文会長卓話ご苦労様です。同期の幹事として応援しております。

柳 浩雄君 公文様本日の卓話有難うございます。楽しみに拝聴させていただきます。

武田 光正君 公文様いらっしゃいませ、卓話楽しみです。上野様、鈴木様諸伏様いらっしゃいませごゆっくりおつろぎ下さい。

田村 浩次君 今日は11月22日良い夫婦の日です。良い夫婦になれる秘訣はお互いの努力と忍耐とのこと11-22ナンバーの三澤さんいかがでしょうか?私は限界です。

久保 康夫君 公文さん卓話ありがとうございます。勉強させていただきます。上野さん鈴木さん諸伏さんようこそいらっしゃいませその節はお世話になります。

小林勇一郎君 公文様、本日はお忙しい中卓話を頂き有難うございます。

久保 賢司君 公文初江様、卓話ご苦労様です。

中川 宏行君 公文会長、卓話楽しみにしていました、よろしく願います。篠原PP先日は楽しい時間有難うございました。

びて行きました。「禍福は糾える縄の如し」と言う諺がありますが良い事ばかりが長く続くことはありません。それは、上三川町に工業団地進出の話が持ち上がった時のことです。主人も大変乗り気で設立組合に参加し準備の会議に連日出席していました。起工式までに3~4年ほどかかり、平成5年8月に起工式が決まり主人の社長も大変喜んでいましたが、起工式が5カ月に迫った3月に主人が突然肺炎に罹り独協医科大学病院に緊急入院したのです。風邪による単なる肺炎だと思っていました。4日間は40度の高熱で人工呼吸器を付けてはならず喉を切開したため声が出ないのです。口パクで話をされても何を言っているのか分かりません。本人はどんなに辛かったか、思い出すと今でも心が痛みます。私や子供達は、元気になってもらいたい一心で看病しましたが、願いは叶わず入院からわずか54日目に「たのむ」と告げて帰らぬ人となりました。会社を残され、大勢の従業員を抱えこれから先どうしたらいいのか途方に迷いました。夫は、私や子供達に対し会社やその他の事を一言も話せず逝ってしまい無念だったでしょうが、私自身も「茫然自失」の思いでした。さっそく臨時役員会を開き、協議の結果長男が社長を引き継ぐことに決めました。当時、長男27歳の若さで心の準備もないまま突然社長の重責を負わされることになったのです。環境の変化に戸惑い、悩み苦しむ、その後も苦勞の連続でした。当時、工場内の仕事は任せられ経験していましたが、取引先との営業などはすべて父親がやっていたので、営業に苦勞も有りました。今の経営とは違い、「父ちゃんのカンピューター」ワンマン経営時代ですから、全てを変えていかなくてはならなかったわけです。私は経理担当でしたから、多少は工場のこともわかってはおりましたが若い感覚ですべてを学び、経営全般はすべて新社長に任せることにいたしました。新社長になった息子は、持ち前の馬力と誠実さで従業員や取引先の方の中に積極的に飛び込み、朝早くから夜遅くまで休みなく働き学びました。資金不足のときは、銀行の支援を受ける事が出来ました。それも父親が築いてきた信用のおかげだと思います。上三川町工業団地は、父親の死とバブル経済の陰りも見てきた事も有り新工場を断念することになりました。現在は、今までの工場を全面的に改築して新たに保冷倉庫や検査室などを作り自社で製品の細菌検査を徹底し食の安全と品質管理の向上に努めています。こうして様々な苦難や曲折を乗り越えて行くうちに、早いもので息子の社長歴も20年になりました。27歳の時の苦勞の種が、今、花を咲かせることが出来たのではないかと考えています。何か有ることについて、主人が守ってくれたと信じています。私達を、いままで暖かく御支援いただきましたお得意様はじめ従業員の皆さんそして家族や友人の方々には心から感謝を致しております。これからも、社会と地域に信頼を得ながら「顧客満足」の向上にむけて「職業奉仕理念」を実践して参りたいと思います。私自身も明るく前向きに、努力を続け主人が58年短い生涯の中で愛育てた会社を社長や従業員の皆さんと力を合わせて、守り育てて行きたいと思っています。そして、私の大好きな言葉「感謝の心」を胸に秘めて残された人生を精一杯楽しく元気に生きていきたいと思っています。

## 卓話「家業50年の歩み」

しもつけRC会長 (株)伊藤鶏卵会長 公文 初江様

しもつけRC公文と申します。本日は、家業「株式会社伊藤鶏卵」50年の歩みを話させていただきます。私は、愛知県渥美町(現在田原市)で生まれ育ちました。昭和38年に縁があって、栃木に嫁いでまいりました。「伊藤商店」の長男公文達雄と結婚し卵屋歴は50年になります。当時は、真岡・益子・七井方面の養鶏農家に卵を集荷に行きました。当時の鶏舎は、平飼いで床が土のため卵がほとんど汚れており、その汚れた卵を毎日洗卵機できれいに洗うのが嫁の私の仕事でした。家の外の軒下での作業、特に冬場は木枯らしが吹いて寒くあの頃は寒さも厳しく、素手で行う作業ですから辛い仕事でした。きれいになった卵を、10キロ入りのダンボール箱に詰め東京方面の間屋、小売店などに配送し販売しておりました。鶏舎がゲージになってからは、汚れ卵も少なくなり私の仕事も楽になり、昭和45年頃には鶏肉店を開店し学校給食などにも納めていました。当時は魚屋さんの仕出しに、とりモモ焼き、唐揚げなどを販売しました。注文が多い時は、夜中の2:00頃からの仕事も多々ありました。(17年間位で卵の方が忙しくなり閉店)その後、高度成長期と共に会社の業績も伸びて、洗卵選別機を購入しGPセンターをオープンすることが出来ました。仕入先も全農や大手の養鶏農場から、毎日運送便で入荷されるようになりました。皆様が、日頃お店でお買いになっているバック卵をスーパーやセブンイレブンなどへと販路を拡大していきました。事業が大きくなる中で、昭和57年に社名を「伊藤商店」から現在の「株式会社伊藤鶏卵」と法人に改めそうした中で業務内容を、今までのパック卵事業を縮小し液卵事業に切り替えていきました。液卵事業とは、卵を割って白身と黄身を分離しそれぞれの用途に応じて販売する事業です。最初の頃は、ひとつひとつの卵を手割で割卵をしていましたが、受注が増えていく中でデンマークのサノボ社製自動割卵機を導入し効率よく大量の卵を割り、白身と黄身を分離出来るようになりました。現在は、毎日5トン~10トン位の卵を割卵しています。個数で言いますと一日10万個から20万個の卵を割っているわけです。作られた製品は、冷凍食品会社・菓子メーカー・マヨネーズ会社・蒲鉾工場など多岐にわたり顧客も増え、業績も着実に伸



つたない話でしたが、私の50年余りの道のりであります。

本日の スマイルボックス	会員	43,000円
	ビジター	15,000円
	米山	0円
	その他	0円
	本日合計	58,000円
累計	1,029,220円	

平成24年12月の真岡ROTARY																														
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
					誕生祝・結婚記念日祝					例会						例会														特別休会

**本日のプログラム**

11/29 (木)  
炉辺会合報告

例会の出席はロータリアンに課せられた最低の責任

在籍 54名		出席免除3名(資格者0名+有理由者3名)				
例会日	出席義務	事後MU	出席	欠席	出席率	月間出席率
補正後 11月8日	51	0	48	3	94.1%	
本日 11月22日	51	—	43	8	84.3%	

**次回のプログラム**

12/6 (木)  
誕生日祝  
結婚記念日祝

例会欠席はAM11:00までに必ず TEL 0285(84)2511 FAX 0285(84)2510 にて事務局までお知らせ下さい。